



M4210

Apparel Creation

# Apparel Creation M4210

地域ICTクラブ 地域交流会in鹿児島 資料  
2022年11月21日

# 目次

1

会社概要

2

プロフィール

3

事業内容

4

M4210でのICTの役割

4

事業内でのICT活用例

5

今後の取り組み・課題





## <パタンナー>

洋服の型紙を製作する仕事  
(建築に例えると設計士)

デザイン画を基に製図し  
平面から立体に起こす



## 代表・パタンナー

四元 麻理 Mari Yotsumoto

アパレルメーカーでパタンナーを約15年間務め、独立。

故郷の鹿児島に戻り、フリーランスのパタンナーとして活動しながら、オリジナルブランドM4210をスタート。

洋服・ユニフォーム・雑貨など、企画や商品開発から製造まで幅広く手がけている。

## 経歴

鹿児島市出身。

文化服装学院アパレル技術科を卒業。

専門学校卒業後、国内カットソーメーカーに就職し約8年カットソーのパタンナーとして勤務。(レディース、メンズ、ヤング、ミセス、ブランド、OEM・ODM問わずブランド30ブランド以上担当)

その後国内アパレルブランドにて、ブランド担当パタンナーとして約5年勤務。(ヤングレディースブランド・布帛メイン・オールアイテム担当)

韓国メーカーにて約3年パタンナー及び生産管理として勤務。(日本国内向けアパレルメーカー、布帛メイン、レディース、メンズ、ミセス、ヤング、アクセサリなど)

故郷の鹿児島に戻り、パタンナーとして独立。M4210を立ち上げ、代表を務める。

# profile

# 会社概要

## Company Profile

### 会社概要



社名	M4210 ( エムヨンニイチゼロ )
所在地	〒891-0105鹿児島県鹿児島市中山町5203-1
連絡先	TEL & FAX 099-806-8760 E-MAIL <a href="mailto:contact@m4210.com">contact@m4210.com</a>
代表	四元 麻理 + PROFILE
創業	2016年
従業員	3名
事業内容	服飾衣類に関するパターンの製作並び洋服・雑貨の企画・製造・販売・卸

# COMPANY

鹿児島にあるアパレル・雑貨の製作アトリエです。幅広い国内ブランドで培った技術とネットワークを活かした商品の開発・製造、そして未来の人材育成にも取り組んでいます。

## 事業内容

Goods  
Apparel  
OEM



# SERVICES

当社オリジナルグッズの製造、パターン製作、委託生産などアパレル製品や雑貨の企画・製造に関するさまざまな事業を展開しています。



## Goods

鹿児島をモチーフにしたM4210オリジナル雑貨の製造・販売・卸



## Apparel

洋服、雑貨のデザイン・パターン製作・縫製／オリジナルアパレル商品の企画・製造



## OEM

アパレル製品・ファッション雑貨などの企画・製造を含む委託生産（OEM・ODM）

# M4210でのICTの役割

モノづくりの現場でのICT活用  
地方での働き方の可能性



# 業務内でのICT活用例



# Goods



- ・ 商品企画（デザインアプリ・社内共有ツール）
- ・ メーカーとの打ち合わせ（メール・オンライン等）
- ・ 発注業務（メール・SNS等）
- ・ SNSでのPR
- ・ ECサイトでの販売
- ・ 納品業務
- ・ お客様・卸先様とのコミュニケーション（メール・SNS等）



# Apparel



## Apparel

洋服、雑貨のデザイン・パターン製作・  
縫製／オリジナルアパレル商品の企画・  
製造

- ・ ブランドデザイナーと打ち合わせ  
(メール・オンライン等)
- ・ 製図(アパレルCAD)
- ・ 1stトワル (仮生地で型出し)
- ・ デザイナーと1stトワルチェック (動画・写真)
- ・ 納品 (メールでデータ納品)
- ・ お客様とのコミュニケーション (メール・SNS等)

# アパレルCAD

- 30年ほど前からアパレルCADが流通。
- 20年ほど前には主流に。
- 10年ほど前からソーホー向けのソフトが流通。  
フリーランスが増加。在宅・地方に居てもできる職業に。

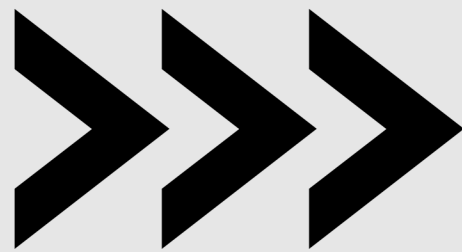


- ・データ納品
- ・工場とダイレクトなやり取り  
今や欠かせないツール

# 仕上りをデザイナーと共有(写真・動画)

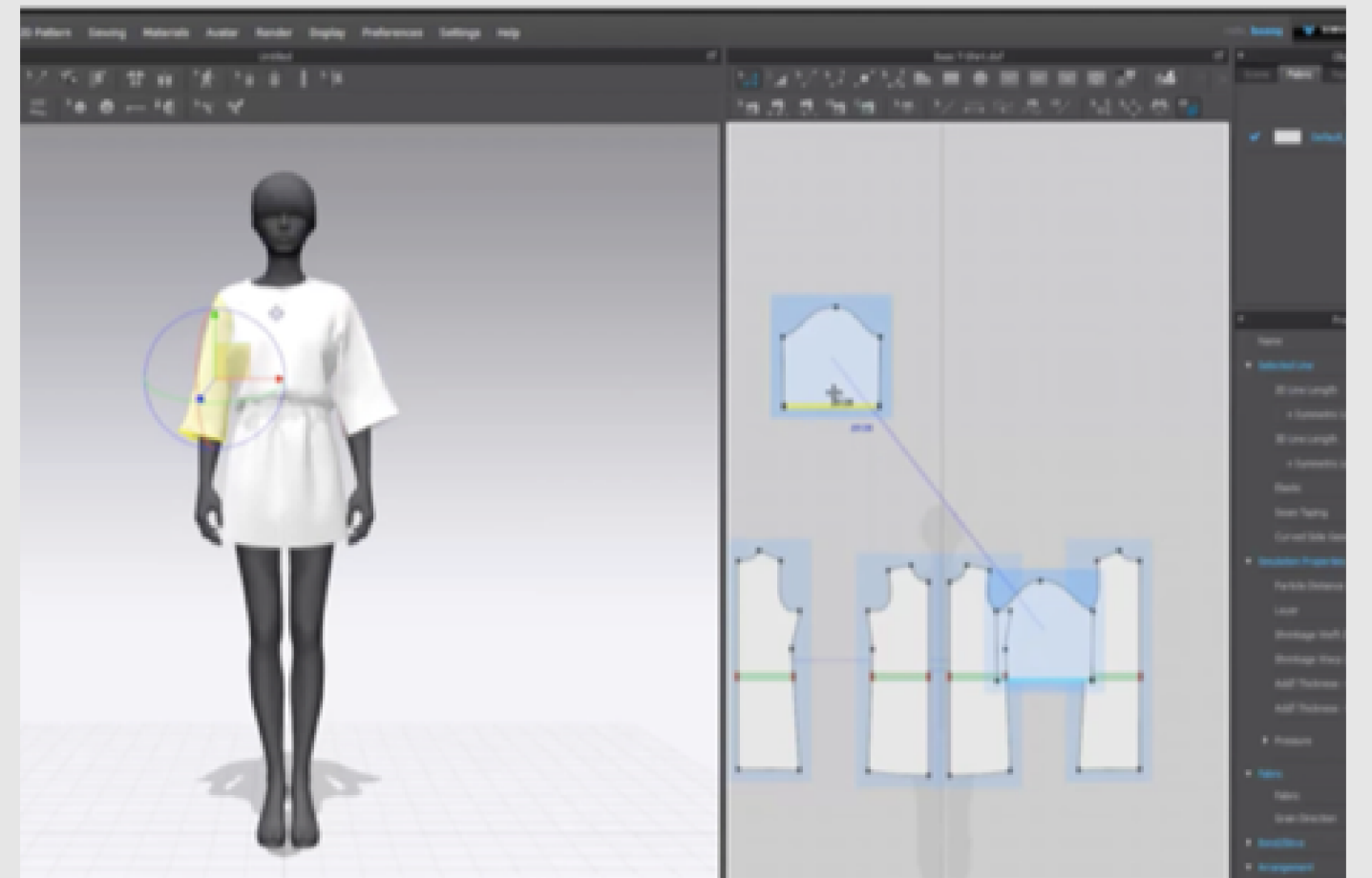


- 試作をトルソーに着せて
- 実際のサンプルを着用して



今後のアパレル業界は  
アパレル3D着装シミュレーション  
システムが主流に。

アパレル向けの3DCADツール。  
洋服の型紙から3Dデータを起こせるので  
実物のサンプルを作ることなくシルエットや  
着装感を確認できる。



この先3Dプリンターで洋服を作る時代がくる。

## M4210の取り組み

日本のアパレル生産は、人材不足のため外国人や海外工場によって支えられています。

しかし、ファッション業界のプロを目指す学生たちは、まだまだ沢山います。

地方にいても、ファッション業界の中心でものづくりに参加できる、活躍できる場所をつくりたい。

M4210がそんな場所になれるよう、地元の服飾専門学生の技術指導や人材育成、そして雇用を目指して取り組んでいます。

- 専門分野でのICT教育の地域格差  
(教育機関側の知識や意識不足。人材の県外流出につながる)
- 実際子供達の教育にどのようなようにつなげていけるか
- 最先端の技術も大事。でもアナログの部分も欠かせない要素。



---

# M4210の取り組みと 課題